

# 不眠時指示薬変更による薬剤使用状況と転倒転落への影響の調査 について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

## 【本調査研究の目的】

不眠の症状に対してベンゾジアゼピン系（BZD 系）や非 BZD 系の睡眠薬が広く用いられており、当院においても医師の指示の下で使用していますが、これらの薬剤には転倒・転落やせん妄といった副作用が報告されています。そのため、当院では 2023 年 9 月にこれらの副作用のリスクがより低いとされている薬剤に変更を行いました。変更前後での薬剤の使用状況や、副作用への影響について調査を行います。

## 【対象】

2023 年 4 月から 2024 年 2 月の期間で、入院中に医師による処方・指示で睡眠薬を使用した患者さんを対象とします。

## 【情報の利用目的及び利用方法】

睡眠薬の処方状況の確認を行います。薬剤を変更したことで転倒転落等副作用の発生頻度に変化していないか確認を行います。調査結果を検討し、学会にて発表します。

## 【調査項目】

電子カルテを用いて使用された薬剤の種類、用法用量について調査をおこないます。また、転倒や転落の発生状況についても調査します。

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

## 【調査対象期間】

2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 2 月 28 日

**【利用する者の範囲】**

関西労災病院 薬剤部 林 洋平

**【試料・情報の管理について責任を有する者】**

関西労災病院 薬剤部 林 洋平

**【研究期間】**

実施許可日から 2025 年 1 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

**【当院の研究責任者】**

林 洋平

関西労災病院 薬剤部

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）